

入退院支援にかかる多職種研修会（市内基本保健医療圏ごと）について

背景

- 入院が必要となった際、区内の病院に入院となるとは限らず退院時には区域を越えての関係機関との連携が必要とされる。
- 他区の病院や専門職とも顔の見える関係を築きたい。

令和元年度より
健康局主催で開催

※今年度は4ブロック統一内容で企画

【目的】

- 区域を越えた専門職の連携強化
- さまざまな職種の専門職が職種を越えて交流し、その職種ならではの視点・役割・重要性を知る機会とする。

【開催単位】

基本保健医療圏（北・西・東・南）

【対象者】

病院：入退院支援に関わる専門職

在宅：在宅医療や介護に関わる専門職 等

【定員】

各区 20名

内容

～コロナ禍での入退院支援～

- 講義：『大阪府入院フォローアップセンターの役割と課題

～適切な医療提供が医療崩壊を防ぐ～』

講師：大阪府健康医療部保健医療室感染症対策課 課長補佐 医師 平山 隆則 氏

- グループワーク：今こそつながり続けよう～職種を越えて～

日時・会場

- 北部**：北区・都島区・淀川区・東淀川区・旭区

【日時】令和2年10月9日（金） 【会場】大淀コミュニティセンター ホール

- 西部**：福島区・此花区・西区・港区・大正区・西淀川区

【日時】令和2年10月5日（月） 【会場】福島区民センター ホール

- 東部**：中央区・天王寺区・浪速区・東成区・生野区・城東区・鶴見区

【日時】令和2年10月15日（木） 【会場】天王寺区民センター ホール

- 南部**：阿倍野区・住之江区・住吉区・東住吉区・平野区・西成区

【日時】令和2年10月22日（木） 【会場】天王寺区民センター ホール

※時間はいずれも、午後2時15分～午後4時15分